

総括質疑

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

財政調整基金の増額補正について

市長の見解を伺う

自民党・いさま（熊切 和人 議員）

議案第69号、平成30年度座間市一般会計補正予算（第4号）について、企画財政部所管、財政調整基金費の財政調整基金積立金8億5511万円は、本補正の歳入歳出の差額である予算財源を同基金に積み立てるための増額措置であり、本補正後の財政調整基金の残高は13億1千万円余の見込みですが、今回の財政調整基金の増額補正について市長の見解をお聞かせください。

市長 財政調整基金については、平成29年度末に24年ぶりに20億円を超える、約21億6千万円の残高を確保することができました。その後、平成30年度当初予算において10億円余り、また、前回の第3回定例会で可決された一般会計補正予算（第3号）において6億円弱を繰り入れた結果、財政調整基金の残高は、本補正前には4億5千万円余りまで劇的に減少しました。しかし、これこそが財政調整基金の持つ年度間調整の機能が有効に活用できた結果だと受けとめています。

本補正において、平成29年度に残した不用額、繰越金も含めて8億5千万円余りをこの財政調整基金に積み立て、残高を13億1千万円余まで繰り戻す提案をしていますが、



これも財政調整基金の持つ年度の財源の不均衡を調整する機能がしっかりと発揮された結果だと受けとめています。これまでも本市議会において、一貫して総計予算主義の原則を重要視する旨の答弁を繰り返してきましたが、財政規律を重んじる観点においても、総計予算主義の原則にのっとり財政運営を行うことは基本だと考えています。

所要の経費については、当初予算に計上して執行に当たり、増減があれば補正予算として議会に諮り、議決を求め対応していくことが大切だと考えています。

本市としては、不用額として残すことができた余剰財源については、補正予算で明らかにし、一度財政調整基金に積み立てをし、必要な場合には議会の議決を経て、取り崩しを行い、対応していくという大きな流れを今後もしっかりと堅持していきたいと考えています。

座間市立子育て支援センター

条例について問う

公明党（安田 早苗 議員）

議案第75号、座間市立子育て支援センター条例は、小田急相模原駅前再開発ビルへの第2子育て支援センターの移転を機に条例を制定するものですが、要綱ではなく条例とした根拠について、移転によるメリットについて、また、運営主体や選定方法、選定基準について伺います。

子ども未来部長 子育て支援センター事業を長期的に安定して運営するため、地方自治法に定める公の施設として、明確に位置づけるため条例制定をするものです。現在の第

市税条例が変わっても、軽自動車の税額は変更なし

軽自動車の税額は変更なし

日本共産党（星野 久美子 議員）

座間市市税条例の一部を改正する条例は、法人市民税が12・1%から8・4%に引き下げられますが、市民にどのような利点があるのか伺います。また、現在の軽自動車税は2016年に改定され、一般的に自家用車で1万8000円になったところですが、税額の変更はあるのか伺います。そして、アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車の構成員等の所有する軽自動車の税額は、4輪のものは年額3千円です。

座間市立子育て支援センター

条例について問う

ざま明進会（松橋 淳郎 議員）

子供の健やかな育成を支援するため、子育て支援センターを市内3カ所に開設いたします。今回の条例制定に当たり、どのような方法で市民の意見を聴取したのか伺います。

子ども未来部長 市民の代表や有識者等で構成される座

2子育て支援センターは老朽化が進み、床面積が約45平方メートルですが、移転先は約196平方メートルで、広いプレイスペースや充実した設備により快適な空間を提供できます。また、駅に隣接した立地となり、公共機関を利用した広範囲からの集客や買い物の際の来館など大幅な利用者増が期待できます。運営主体はプロポーザル方式により、事業の理解度や創意工夫性など6項目を選定委員会が評価し、総得点の最も高い社会福祉法人寿会を選定しました。

企画財政部長 地域間の財源の偏在性を是正し財政力格差の縮小を図るため、引き下げ相当分は国税化され、地方交付税の財源とすることになっています。軽自動車税は税額等の変更はありません。アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車の税額は、4輪のものは年額3千円です。

市民交流プラザの指定管理

フックシヨップでの市民要望に沿った選定と成り得るのか？

会派に属さない議員（安海 のぞみ 議員）

市民部長 指定管理者は、各種計画書や提案書等を十分参考にして選定されると考えています。一般への貸し出し

を想定してないスペースについては、公共的な事業の際は使用を可能とすることも今後検討したいと思えます。

子育て支援センターは土曜日または日曜日にもオープンを増える共働き家庭でも利用できる子育て支援センターにすべきだが、休館日が日曜日及び土曜日である理由を伺う。

会派に属さない議員（加藤 陽子 議員）

増える共働き家庭でも利用できる子育て支援センターにすべきだが、休館日が日曜日及び土曜日である理由を伺う。

子ども未来部長 家庭で協力して育児を楽しみ取り組む大切な時間を過ごしていただきたいと考えたためです。

戸籍事務へのマイナンバー制度導入準備事務について問う

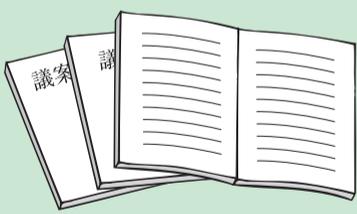
会派に属さない議員（沖永 明久 議員）

法的根拠は？個人番号と戸籍をひもづけする危険性は？
市民部長 マイナンバー法の改正は行われていません。

戸籍はプライバシーの非常に敏感な部分の情報があると認識しており、国のしつかりとした対応を注視していきます。

議案書の貸し出しについて

傍聴される方に、審議している内容等をご確認いただけるように議案書の貸し出しを行っています。数に限りがありますが、希望される方は、傍聴受付時に係員にお申し付けください。



議会日誌

- 11/22 議会運営委員会
- 26 第17回国と地方の協議の場等に関する特別委員会：東京都千代田区
- 29 第4回定例会本会議 予算決算常任委員会
- 7/6 第4回定例会本会議 議会運営委員会
- 10 第4回定例会本会議 予算決算常任委員会
- 11 企画総務常任委員会 企画総務分科会
- 12 民生教育常任委員会 民生教育分科会
- 13 都市環境常任委員会 都市環境分科会
- 17 予算決算常任委員会 基地政策特別委員会
- 18 高座清掃施設組合議会 第2回臨時会
- 19 議会運営委員会
- 21 第4回定例会本会議 議会だより編集委員会
- 25 広域大和斎場組合議会 第2回定例会

掲載内容目次

1面	○12月定例会 ○議会を傍聴してみませんか（第1回定例会の開催予定）
3面	○討論 ○議会中継を行っています ○議会日誌
4面	○一般質問 ○会議録をご覧ください
5面	○一般質問 ○本会議の概要
6面	○一般質問 ○請願・陳情について
7面	○決議・意見書
8面	○委員会の動き ○12月定例会の審議結果 ○会派の構成